

**積極的にコミュニケーションを図ることができる児童の育成
～中学校での英語学習につながる4技能の基盤づくりをめざして～**

主題設定の理由

本校では、平成6年度に県教育委員会より「小学校国際理解教育推進校」の指定を受け、継続的に英語活動を中心とした国際理解教育の研究を進めてきた。平成19・20年度は、文部科学省より「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」の指定を受け、小学校の英語活動の取組を向上させるために、拠点校としての実践の成果を普及できるように努めてきた。さらに、21年度より3年間、文部科学省指定の「英語教育改善のための調査研究事業」及び「星和中校区小中連携事業」を受け、23年度には3校合同の報告会を行った。並行して、平成22年1月29日には、第6回全国小学校英語活動実践研究大会において、岐阜市立長良東小、瑞穂市立生津小とともに授業公開を行った。全国より多くの教育関係者の参観を得て、本校の研究実践を広め、指導をいただいた。これらの結果、臆せず、英語表現やジェスチャーを使ってコミュニケーションを楽しみ、英語の内容が分からないことがあっても聞き続け、類推する力がついてきたことや、英語を積極的に使って、自分の考えや思いを生き生きと伝えられる児童が増えてきた。一方、相手の様子やその場に合ったコミュニケーション活動には、課題が残った。また、平成22～25年度までは、研究の場を広げ、他領域の活動における言語活動、国語科や算数科を中心とした言語活動を大切に実践を重ねてきた。その結果、相手や目的に応じて、書いたり話したり、仲間とともに話し合ったりして考えを深めたりする児童が増え、児童のコミュニケーション活動の基盤となる力を高めることに手応えを感じた。そして、このことは、英語活動や英語科に効果的に働き、両者の相乗効果を生み出すことができた。

平成26年度より、これまでの研究成果と国の動きを受け、研究主題を「積極的にコミュニケーションを図ることができる児童の育成」とし、これまで以上に中学校の英語学習への連携を意識した取組を始めた。

「英語教育強化地域拠点事業」の指定4年目の今年は、更に、英語活動や英語科の学習の場で、自分の思いを生き生きと伝えるだけでなく、臨機応変に対応しなければならないコミュニケーションの場面を意図的に設定し、即興的に「考えながら話す」ことができる児童の育成をめざしていく。また、「読むこと」や「書くこと」においても、大切なことを落とさないように伝えたり、相手の話を整理しながら聞いたりするために、キーワードとなる単語や表現を書いたり読んだりして、表現の幅を広げていく児童の育成をさらにめざしていきたい。

<研究内容>

(1) 指導計画の工夫：①「CAN DOリスト」に基づいた英語表現の精選と題材の見直しなどによる指導計画の改善
②義務教育の英語学習の出口に向かい、中学校での英語学習につなぐ題材の作成と見直し

(2) 指導過程の工夫：①一人一人の児童がよりコミュニケーションを楽しみ、「考えながら話す」ことができる活動内容の工夫
②児童の関心を高め、個に応じた指導・援助の工夫
③個の指導に生かせる評価の在り方

(3) モジュールの工夫：楽しく参加でき、実践的な英語を体験できるFun Timeの充実 (Fun Time)

(4) 交流活動等の充実：外国の人や海外の学校や人との交流活動

<年間研修計画>

月	研究計画	現職教育
4	研究構想・研究組織・研修計画の作成 各研究部による研修計画の立案	中川小の英語学習の進め方：研究主任 服務規程の具体と共通理解：教頭 要援助児童の実態把握と対応：生徒指導
5	指導過程の工夫：全研3年・5年	特別支援教育のねらいと実践：特支コーディネーター 「いじめや不登校の問題」に関する①：生徒指導・相談担当 「情報モラルの約束」に関する①：生徒指導
6	特別な教科 道徳実施に向けた道徳の授業改善：全研4年 第1回西濃地区連絡協議会：6年	水泳指導の監視体制：体育主任 「道徳教育」に関する：生徒指導
7	指導計画・過程の工夫：全研1年	心肺蘇生による救急法：保健主事 情報モラルに関する研修：情報主任 「情報モラルの約束」に関する②：生徒指導 「自殺予防教育」に関する：生徒指導・相談担当
8	指導計画の工夫、指導計画の工夫、環境整備、各研究部による研究	教育課程・体育実技講習会伝達講習：参加者 不審者対応について：保健主事・大垣警察署
9	指導計画・過程の工夫：全研 はりんこ	「学力状況調査の結果分析、自校の課題及び改善策」に関する研修：教務 「情報モラルの約束」に関する③：生徒指導
10	指導過程・過程の工夫：全研 2年	「豊かな人間関係を育成する学級経営の在り方」に関する研修：教務・特別活動主任 「情報モラルの約束」に関する④：生徒指導
11	指導過程の工夫・指導計画の工夫：研究発表会 西濃地区英語教育改善研修会・第2回西濃地区連絡協議会 4年・6年	パソコン活用の授業づくり：情報主任 人権・同和教育講座：人権・同和主任 「情報モラルの約束」に関する⑤：生徒指導
12	2学期の実践の見直し 環境整備 学年研	要援助児童の実態把握と対応：生徒指導 「いじめや不登校の問題」に関する③：生徒指導・相談担当
1	今年度の研究のまとめ 次年度の研究構想づくり	小学校におけるキャリア教育：特活主任
2	次年度の研究構想づくり・計画	指導要録の記入について：教務
3	次年度の研究構想の計画・立案	教職員の資質向上：教頭